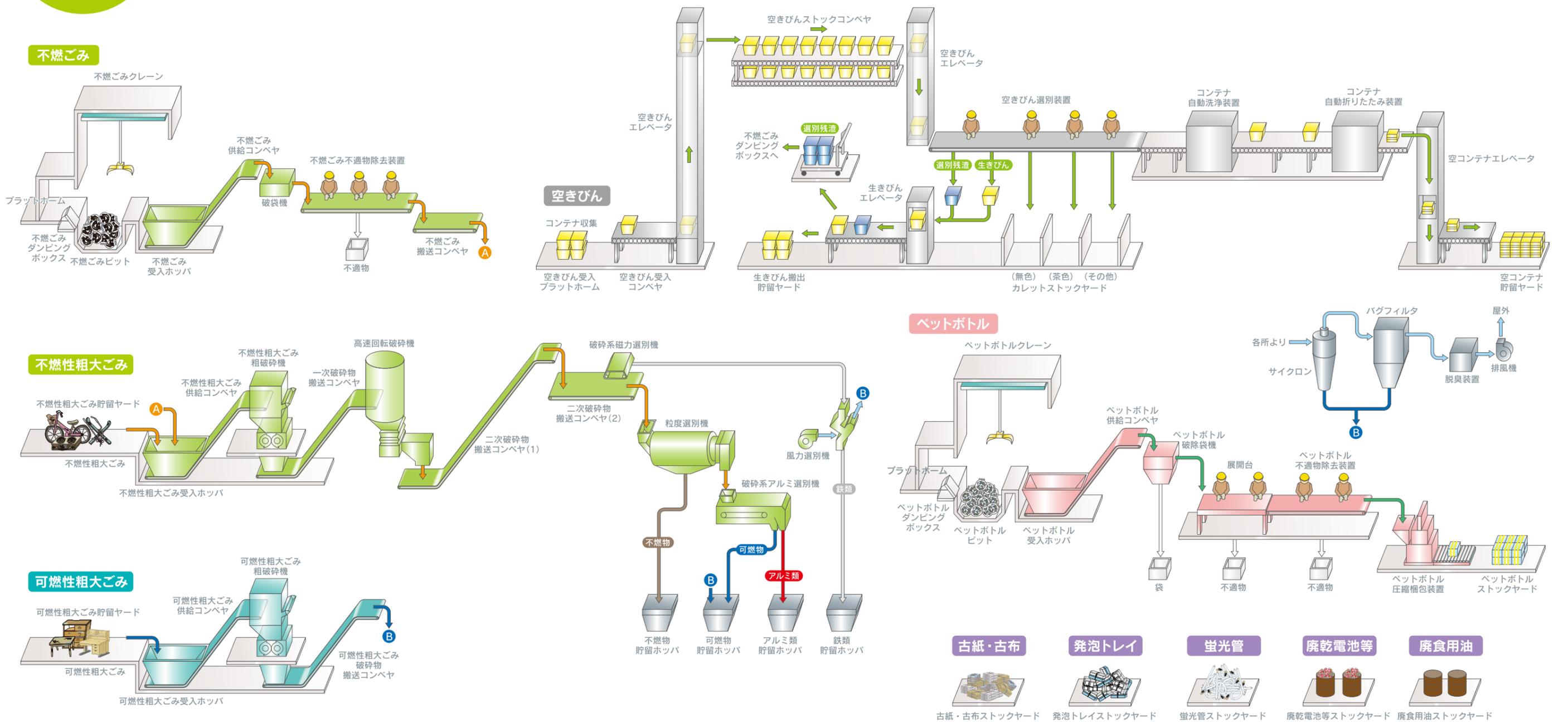


処理フロー

家庭から出る不燃性粗大ごみ・不燃ごみ・可燃性粗大ごみ・空きびん・ペットボトルを有効に資源化します。



不燃ごみ・不燃性粗大ごみの流れ

不燃ごみは、手作業により不適物を取り除き、不燃性粗大ごみ受入ホッパに投入します。投入された不燃ごみと不燃性粗大ごみは粗破砕機へ送られごみを大まかに破砕します。高速回転破砕機でさらに細かく破砕し、破砕物は磁選機によって鉄類を選別します。その後粒度選別機へ送られ破砕物と選別し、不燃物を回収します。選別された破砕物は、アルミ選別機でアルミ類と可燃物を選別します。選別・回収後の可燃物は焼却施設へ搬出され、焼却処分します。アルミ類と鉄類はそれぞれ場外へ搬出され、大切な資源としてリサイクルされます。回収された不燃物は、最終処分場へ運ばれ、埋立処分します。

可燃性粗大ごみの流れ

可燃性粗大ごみは、粗破砕機へ送られ大まかに破砕し可燃物を回収します。回収後の可燃物は焼却施設へ搬出され、焼却処分します。

空きびんの流れ

空きびんはまず、生きびんを手選別し、無色びん・茶色びん・その他びんのそれぞれのストックヤードにカレットとして貯留します。そのカレットは、色別に場外へ搬出され、リサイクルされます。

ペットボトルの流れ

ペットボトルは、ペットボトル受入ホッパより破砕袋機へ送られ、破砕された後、不適物除去装置で不適物を取り除き、ペットボトル圧縮梱包装置で圧縮・梱包され、場外へ搬出しリサイクルされます。